

2017 年 3 月 28 日

Audi R8 LMS、そして新たに RS 3 LMS が日本のレースシーンに登場

- ・ 昨年に続き Audi R8 LMS で SUPER GT に挑戦する 2 つのカスタマーチームをサポート
- ・ 新たに Audi RS 3 LMS でスーパー耐久 ST-R クラスに参戦する 2 チームをサポート

アウディ ジャパン株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：斎藤 徹）は、Audi R8 LMS で 2017 年シーズンの SUPER GT に参戦する 2 チーム、および新たに Audi RS 3 LMS で SUPER 耐久 ST-R クラスに参戦する 2 チーム、それぞれのカスタマー（プライベート）チームをサポートします。

Audi R8 LMS は市販モデルの Audi R8 をベースに作られた FIA（国際自動車連盟）GT3 規定に準拠するレーシングカーです。量産モデルと並行して開発が進められ、パーツの共用率は 50% に上ります。アルミと CFRP の複合素材によって構成された新世代のアウディ スペース フレーム（ASF）を採用。自然吸気 V10 5.2ℓ エンジンで最高出力 585PS を発揮するほか、高い信頼性によりオーバーホールのインターバルが 2 万 km とレーシングエンジンとしては極めて長いことも特長のひとつです。世界中のカスタマーレーシングチームから高く評価されており、Audi R8 LMS はこれまでに 200 台以上を生産しています。

Audi R8 LMS で今年 SUPER GT の GT300 クラスに参戦するのは、2012 年から Audi R8 LMS で挑戦を続け、昨年の GT300 クラスの年間シリーズではチーム、ドライバーランキング共に 3 位、FIA GT3 勢ではトップの地位を獲得した Audi Team Hitotsuyama と、参戦 2 年目を迎えドライバーズラインナップを一新、さらに戦闘力を増した名門 Team TAISAN SARD の 2 チームです。

Audi Team Hitotsuyama のチーム監督は岡澤 優、ドライバーはリチャード ライアン選手、柳田 真孝選手、一方 Team TAISAN SARD のチーム監督は野田 英樹、ドライバーは山田 真之亮選手、ジェイク パーソン選手で Super GT に臨みます。

新たに開発された Audi RS 3 LMS は FIA 公認のツーリングカー選手権 TCR シリーズに準拠するレーシングカーです。開発は Audi R8 LMS と同じく Audi Sport によるもので、より幅広い層のモータースポーツファンがレースに参戦することが可能な仕様となっています。TCR シリーズは 2016 年に世界 18 カ国で 10 のシリーズ戦が開催されており、日本国内では今年からスーパー耐久シリーズ（<http://www.supertaikyuu.com/>）に新設された TCR 車両による ST-R クラスへの参戦が可能となりました。そして今年、Audi Team Dream Drive とバースレーシングプロジェクト(BRP)の 2 チームが Audi RS 3 LMS で、スーパー耐久シリーズへ挑戦いたします。

Audi Team Dream Drive の チーム監督は澤田 栄宏、ドライバーは田ヶ原 章蔵選手、白坂 卓也選手、竹田 直人選手、奥村 佳之選手。また、バースレーシングプロジェクト（BRP）はチーム監督兼ドライバーの奥村 浩一選手、秋吉 圭選手で新設のスーパー耐久 ST-R クラスに参戦します。

アウディ ジャパンは、SUPER GT ならびにスーパー耐久シリーズに参戦するチームのため、現地でのパーツ供給体制をとります。レーシングシーンでのアウディカスタマーチームの活躍をサポートすることで、アウディの重要なブランド要素であるスポーティイメージをさらに強く訴求していきます。